

政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		教育総務課 学校・地域連携課
	02	02	01	05	01	

政策
多様な人材・主体との連携・協働

政策の内容

学校・家庭・地域などが連携・協働することにより、地域全体で子どもたちを育む学校づくりや、放課後に安心して活動できる居場所づくりを推進します。

生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
教育環境の充実	あなたの暮らしている地域では、教育環境が整っていると感じますか。	3.15	3.17				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

現状・課題

- ・「描く夢や未来の実現」を教育理念に掲げる第4次浜松市教育総合計画に基づき、目指すこどもの姿の具現に向け、学校・家庭、地域、行政が一体となり取組を進めている。
- ・地域とともにある学校づくりを推進するため、コミュニティ・スクールや地域学校協働活動の一体的な推進を図る必要がある。
- ・地域の多様な経験や技能を持つ人材や団体等と連携した学習や活動を提供し、教育活動の充実を図るため、「はままつ人づくりネットワークセンター」の充実を図る必要がある。
- ・保護者の学びの機会や家庭への支援体制を整備することにより、家庭教育力を一層向上する必要がある。
- ・児童が放課後を安全・安心に過ごせるよう、こどもの居場所づくりに向けた体制整備や運営支援等により、待機児童の解消を図る必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	2,238,311				
決算	2,204,494				

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	14.9				
会計年度任用職員	5.2				
暫定再任用職員(31時間勤務)	2.5				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

※中央・浜名・天竜福祉事業所の人工を含む

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
コミュニティ・スクール推進事業	1 地域とともにある学校の推進 学校運営協議会の運営についての指導・助言を行い、制度の本旨に基づいた運用を支援するとともに、CS担当教師及びCSディレクター・学校支援コーディネーターを設置・配置し、組織的取組の推進につなげる。また、学校運営協議会による学校関係者評価を実施することで、学校評価による学校運営の改善を促進する。	19,435
		14,570
はままつ人づくりネットワーク推進事業	1 はままつ人づくりネットワークセンターの充実 はままつ人づくりネットワークセンターを各学校が利用することで、外部人材により児童生徒が多様な知識や生き方に触れる機会を提供する。	1,689
		1,495
家庭地域力向上事業	1 家庭教育力の向上 家庭教育講座を実施することで、生活習慣や学習習慣に関わる情報を保護者に提供し、家庭教育力の向上につなげる。	369
		202
放課後児童会健全育成事業	1 放課後の居場所づくり 放課後児童会の待機児童の解消に向けて、学校施設等の活用検討や民間事業者の参入の促進を実施。 安全安心な放課後児童会の運営に向けた支援として、支援員等の質的向上に向けた支援や運営事業者への指導・助言の実施。 多様なニーズがあるこどもの居場所づくりに向けた支援として、「放課後子供たちの居場所づくり事業」への補助や「放課後子供教室の実施」を行う。	2,208,936
		2,180,511
PTA連絡協議会活動助成事業(補助金)	1 PTA活動の支援 児童生徒の健全育成において指導的役割を果たすPTAづくりのための、研修や地域実践活動に対する補助を実施する。	1,282
		1,282
部活動地域展開等推進事業	1 休日の中学校部活動の地域展開の推進 庁内関係者や有識者による協議会を開催し、休日部活動の地域展開に関するガイドラインを策定する。 休日部活動の地域展開に向け、地域クラブの運営等に関する課題を明確にするとともに、横展開に向けたモデルケースを構築するため、国事業を活用した実証事業を実施する。	6,600
		6,434

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
学校運営協議会の運営に関する指導・助言の実施率(%)	指導主事による学校運営協議会の運営に関する指導・助言の実施	指導主事による指導・助言により、正しく制度が運用され、連携・協働による活動に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	100	100				
			達成率	-	100%				
放課後児童会へのモニタリング実施率(%)	各年度における、対象児童会へのモニタリング実施	モニタリング実施により、運営の課題等を把握・指摘・改善することにより、安全で安心な放課後児童会の運営に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	100	100				
			達成率	-	100%				

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
コミュニティ・スクールなどの仕組みを生かし、保護者や地域と連携・協働して組織的に活動が行えるようになったと答えた学校の割合(%)	教育委員会調査において、肯定的な回答をした学校の割合	コミュニティ・スクールの活動状況を把握するものとして設定。結果をもとに指導・助言を行い、活動の充実につながるものと見込んでいる。	目標値	-	76	80	84	88	90
			実績値	73	91				
			達成率	-	120%				
放課後児童会の計画定員に対する達成率(%)	子ども計画に記載する放課後児童会の定員確保目標の達成割合	放課後の定員に対する達成率を把握するものとして設定。定員拡充により、こどもの健全育成の機会の向上につながるものと見込んでいる。	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	98.1	100.3				
			達成率	-	100%				

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
将来の夢や目標をもっている子供の割合(小学校6年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした児童の割合	実績値	84.5	84.3					90
			達成率	94%	94%					
将来の夢や目標をもっている子供の割合(中学校3年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした生徒の割合	実績値	69.1	71.8					74
			達成率	93%	97%					
今住んでいる地域(市町村)が好きな子供の割合(小学校6年生・中学校3年生・高校2年生)(%)	○	教育委員会調査において肯定的な回答をした児童生徒の割合	実績値	93.8	2026年 8月確定					維持
			達成率	100%	-					

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

・こどもたちは、自分らしさを大切に、描く夢や未来の実現に向けて、互いを尊重し合い、他者と協働したり、自己調整したりしながら粘り強く取り組んでいる。
 ・学校、家庭、地域、企業など社会全体が連携して一人ひとりのこどもを育み、こどもたちは地域への愛着や誇りを持っている。

【2025年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
コミュニティ・スクール推進事業	1 地域とともにある学校の推進 各学校運営協議会に年1回以上参加する等、運営について指導・助言を行った。 CS担当教師、CSディレクター、学校支援コーディネーターに対して延べ6回研修を実施し、資質向上と組織的取組の推進を図った。 学校評価において、学校運営協議会による学校関係者評価を実施し、第三者からの視点を取り入れた学校運営の改善を促進した。 ※R7.10.1～学校・地域連携課へ移管	コミュニティ・スクールの本旨に基づいた制度運用となるよう、引き続き運営指導や関係者向け研修を実施し、学校運営の改善を図る。
はままつ人づくりネットワーク推進事業	1 はままつ人づくりネットワークセンターの充実 登録講座の活用が1,266回あった。また、新たに238講座を登録し、各学校において児童生徒が多様な知識や生き方に触れる機会を提供した。 ※R7.10.1～学校・地域連携課へ移管	学校への多様な選択肢を確保するため、引き続きはままつ人づくりネットワークセンターへの新規講座登録に取り組む。
家庭地域力向上事業	1 家庭教育力の向上 家庭教育講座を年間26回実施し、保護者に向けて、生活習慣や学習習慣に関わる情報を提供した。 ※R7.10.1～学校・地域連携課へ移管	家庭教育力の向上に資するよう、引き続き家庭教育講座を実施する。
放課後児童会健全育成事業	1 放課後の居場所づくり 学校施設等の活用を検討し、幼稚園を利用した公設児童会を新たに1か所開設し、定員拡大を図った。 民間事業者への放課後児童健全育成事業の運営費助成等により、民間の放課後児童会が17か所開設された。 夏季臨時放課後児童会をモデル事業として2か所開設し、夏休みのこどもの居場所を確保した。 児童会運営にかかわるモニタリング実施(90児童会)や運営事業者との定期報告会による指導・助言や、支援員等を対象とした研修会(5回)の実施、国・県・市主催の研修会等の案内により、支援員等の資質向上を支援した。 「放課後子供たちの居場所づくり事業」への補助(2件)や放課後子供教室(9か所)を実施し、こどもの居場所づくりに向けた支援を行った。 ※R7.10.1～指導課から学校・地域連携課へ移管	待機児童解消に向けて、引き続き児童会の新規開設など定員拡大を図る。 夏休み臨時放課後児童会のモデル実施を4か所に拡大し、こどもの居場所を確保する。 モニタリングや研修会等の実施により支援員等の資質向上により安全安心な放課後児童会の運営を行う。 その他、ニーズに合わせたこどもの居場所づくりを支援する。
PTA連絡協議会活動助成事業(補助金)	1 PTA活動の支援 浜松市PTA連絡協議会の活動に対し、補助金を執行した。	引き続き活動への助成を実施し、児童生徒の健全育成において指導的役割を果たすPTAづくりを支援する。
部活動地域展開等推進事業	1 休日の部活動の地域展開 庁内関係者や有識者による協議会を4回開催するとともに、浜松市自治会連合会や区協議会地域分科会等から意見聴取し、いただいた意見を参考に「浜松市『休日の部活動の地域展開』に関するガイドライン」を策定した。 休日部活動の地域展開に向け、地域クラブの運営等に関する課題を明確にするとともに、横展開に向けたモデルケースを構築するため、国事業を活用した実証事業を実施した。 ※R7.10.1～学校・地域連携課へ移管	事業の進捗管理等を目的とする「地域クラブ活動推進協議会」を新たに設置する。 令和8年9月の休日の部活動の地域展開に向けた準備を計画的に進める。

「②活動(アウトプット)指標」の見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	要
(浜松市PTA連絡協議会に対する補助の実施) ※教育総務課 学校・地域連携課との事業分割により活動指標(アウトプット)指標が教育総務課所管事業にそぐわないものとなったため、2026年度から新規に設定する。 (各年度における部活動地域展開の評価・検証の実施) ※学校・地域連携課 中学生の休日の活動の場となる認定地域クラブ活動に関して、より質の高い場となるよう、定期的な評価検証により改善していく必要があるため、2026年度から新規に設定する。	

「③短期成果(アウトカム)指標」の見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	要
(学校や地域でこどもを育むボランティア活動に参加してみたいと思うと答えた保護者の割合) ※教育総務課 学校・地域連携課との事業分割により活動指標(アウトカム)指標が教育総務課所管事業にそぐわないものとなったため、2026年度から新規に設定する。 (休日の地域クラブ活動参加者の満足度) ※学校・地域連携課 中学生の休日の活動の場となる認定地域クラブ活動に関して、活動参加者の満足度を計測することで、本事業の質的評価を測定することができるため、2026年度から新規に設定する。	

2025年度の政策の評価と2026年度以降の取組の方向性(2026年度記載)

各事業及び指標の進捗については順調であった。コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進や、「はままつ人づくりネットワークセンター」の充実により、地域全体でこどもたちを育む学校づくりに取り組むことができた。2026年度以降も、取り組みを継続していく。 待機児童の解消のため、夏季臨時放課後児童会のモデル実施や公設・民設放課後児童会の開設や運営支援、放課後子供教室の実施等に取り組む、放課後に安心して活動できる居場所づくりを推進することができた。2026年度以降も、取り組みを継続し、待機児童の解消に取り組む。 令和8年9月の休日の部活動の地域展開に向け、国事業を活用した実証事業を実施するとともに、「地域クラブ活動協議会」での協議や各種説明会での意見聴取を踏まえ、「浜松市『休日の部活動の地域展開』に関するガイドライン」を策定した。2026年度は地域クラブの認定、指導者人材の確保、補助金制度の創設、各種広報等、9月の地域展開に向け準備を加速し、地域全体で子どもたちのスポーツ・文化活動を支える環境を整備する。
